



## 【先週 9月6日～9月12日の外食の出来事】

### ■大戸屋への敵対的 TOB 成立へ コロナ禍、経営陣刷新

コロナ禍は、大戸屋に対する TOB が成立する見通しだと発表。株式の保有比率を 19%から 47%に高めた。反対してきた大戸屋の経営陣を刷新する考えだ。大戸屋を連結子会社化し、経営の再建を目指す。

### ■カップ・クリエイト、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高136億1000万円(対前年同期比28.0%減)、営業損失16億4000万円(-)、経常損失15億9500万円(-)、四半期純損失16億6600万円(-)であった。

### ■アトム、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績を発表。売上高60億7200万円(対前年同期比51.6%減)、営業損失15億9300万円(-)、経常損失15億2400万円(-)、四半期純損失11億1300万円(-)であった。

### ■グローバルダイニング、資本金3千万円に減資 まだ出る欠損に備える

株式会社グローバルダイニングが資本金を無償減資して3千万円とし、資本準備金も3千万円とするための臨時株主総会を11月6日に開催する。9月4日現在の資本金は14億85百万円、資本準備金は21億40百万円。

### ■ワイズテーブル、第1四半期(2020年3月～5月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高15億7400万円(対前年同期比54.9%減)、営業損失7億6300万円(-)、経常損失6億5100万円(-)、四半期純損失6億1200万円(-)であった。

### ■コロナ禍、大戸屋全11役員を解任求める 株式決済直後に新役員発表

大戸屋への TOB を成立させた株式会社コロナが、株式会社大戸屋ホールディングスに対し、現取締役11名全員の解任を求める臨時株主総会の開催請求を行うと発表した。新候補は9月15日までに決議・公表する。

### ■居酒屋の倒産、過去最多間違いなし 中小・零細を破滅させる

「居酒屋」の倒産が、2020年1～8月までに130件発生し、20年の居酒屋の倒産は過去最多の19年(161件)を大幅に上回り、過去最多を更新することがほぼ確実となった。帝国データバンクが集計した。

### ■タクシー宅配を恒久化 コロナ禍の需要増で 国交省

赤羽国土交通相は、タクシーが飲食物を宅配できる特例を恒久化すると発表。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて9月末まで認める予定だったが、タクシーの収入確保につながり、巣ごもり需要にも対応できると判断した。

### ■鳥貴族の前期、最終赤字7億円 臨時休業など響く、今期は未定

鳥貴族が11日発表した2020年7月期(前期)の単独決算は、税引き損益が7億6300万円の赤字(前の期は2億8600万円の赤字)だった。売上高は前の期比23%減の275億円、営業利益は17%減の9億8300万円だった。